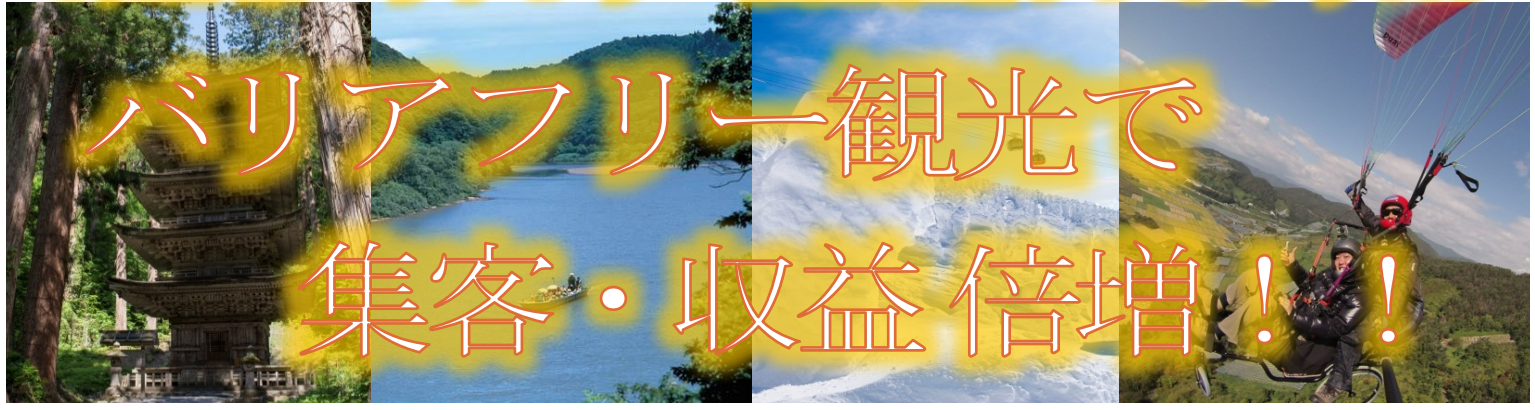


<山形県バリアフリー観光推進シンポジウム>



バリアフリー観光で 集客・収益倍増!!

超高齢社会の進展やインバウンドの増大、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催により、今後、高齢者や障がい者等を対象とするバリアフリー観光の市場は一層の拡大が見込まれます。

年齢や障がいの有無にかかわらず誰もが快適に旅行できる「バリアフリー観光」に対応した観光地づくりを進めることは、眠っている新たな顧客の確保や、収益アップにつながると言われています。

受入施設（ホテル、旅館、飲食、観光）、旅行会社、観光協会、交通機関、金融機関、行政など、多くの皆様にバリアフリー観光の取組みやその効果などを知っていただき、県民総参加・全産業参加で、「バリアフリーに向けた観光地づくり」の取組みを進め、地域の活性化につなげていきたいという思いから、本シンポジウムを開催します。

「お客が集まるバリアフリー観光」

第1部(約90分)
講演

講師:中村 元 氏

(NPO 法人日本バリアフリー観光推進機構 理事長)

(NPO 法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター理事長)



「山形県のバリアフリー観光の推進」

第2部(約60分)
ディス
カッション

アンカーマン 中村 元 氏

パネラー 加藤 健一 氏

(一般社団法人山形バリアフリー観光ツアーセンター 代表理事)

パネラー 遠藤 直人 氏

(小野川温泉 鈴の宿 登府屋旅館 代表取締役)

パネラー 川崎 禮子 氏

(やまがた女将会 会長)

P 花笠パーキング
※無料駐車券を発行します。
→山形テルサ北側から

平成29年 2月14日(火)

山形市保健センター 大会議室

(霞城セントラル3階)

13:30 ~ 16:30 入場無料

(開場:13:00 定員150名)

※定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。

主催 山形県、(公社)山形県観光物産協会
(一社)山形バリアフリー観光ツアーセンター

後援(予定) 山形県旅館ホテル生活衛生同業組合、山形県社会福祉協議会
ライオンズクラブ国際協会332-E地区、山形市、南陽市
やまがた観光キャンペーン推進協議会 他



講師・パネラー プロフィール

中村 元(なかむら はじめ) 氏

(特非) 日本バリアフリー観光推進機構 理事長
(特非) 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 理事長
(株) 中村元事務所 代表取締役

1956年三重県生まれ。奇跡の集客を実現する水族館プロデューサーとして、全国各地の水族館の再生リニューアルを手掛けるかたわら、各地の観光再生やまちづくりなどに携わり、観光産業を、顧客起点と地域住民起点の視点から再生開発することを提唱し実践。

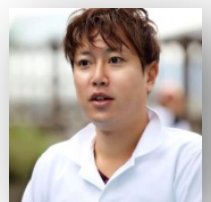
特に、「伊勢志摩バリアフリーツアーセンター」による観光再生は、旅館の集客を10倍にするなど、具体的な増客を実現するシステムとして各地より注目されている。

現在は、日本バリアフリー観光推進機構の代表として、全国のバリアフリー観光を指導している。



加藤 健一(かとう けんいち) 氏 (一社) 山形バリアフリー観光ツアーセンター 代表理事

1980年、南陽市生まれ。2016年4月、山形県内初の山形バリアフリー観光ツアーセンターを設立。バリアを魅力に変えるという新しい発想で、山形の魅力を全世界に発信し、誰もが住みよい街づくりとおもてなし観光日本一を目指す。



遠藤 直人(えんどう なおと) 氏 小野川温泉 鈴の宿 登府屋旅館 代表取締役

1976年、米沢市生まれ。震災直後、温泉米沢八湯会の立ち上げに携わり、米沢市内24軒の全温泉旅館を組織化。2013年に、「登府屋旅館」代表取締役に就任してからは、「車いすでもラクラク過ごせるバリアフリー宿」としてハードとソフトを整備。



川崎 禮子(かわさき れいこ) 氏 やまがた女将会 会長

2015年、やまがた女将会会長に就任。ル・ベール蔵王 取締役社長。
全国的にめずらしい、山形県内の旅館の女将でつくる「やまがた女将会」の3代目会長。会員の女将さんと共に、観光キャンペーンやキャラバンで全国各地で大忙しの活躍。



山形県バリアフリー観光推進シンポジウム 参加申込書

団体名			
申込者名		参加人数	人
連絡先	TEL:	FAX:	
	Eメール:		
備考			

申し込み方法: FAX 〆切: 2月8日(水)必着
申し込み先: (公社)山形県観光物産協会 事務局
FAX 023-646-6333 (電話・Eメールでの受付はしていません)

※ 本シンポジウムは、観光庁「ユニバーサルツーリズムの促進に向けたモデル事業」の一環で実施します。